平成24年度

第2四半期決算(中間決算)説明資料

株式会社 大 光 銀 行

【目 次】

I. 平成24年度第2四半期決算(中間決算)の概況		
1. 損益状況	単	
	連	
2. 業務純益	単	
3. 主要勘定残高	_	
(1) 未残	単	
(2) 平残	単	
4. 利鞘	_	
(1) 全店分	単	
(2) 国内業務部門分	単	
5. ROE	単	
6. 有価証券関係損益	単	
7. 自己資本比率(国内基準)	単・連	
Ⅱ. 貸出金等の状況		
1. 金融再生法開示債権	単	
2. 金融再生法開示債権の保全状況	単	
3. リスク管理債権の状況	単・連	
4. 償却・引当基準と引当状況	単	
5. 貸倒引当金等の状況	単・連	
6. 自己査定の状況	単	(
7. 自己査定・保全の状況と開示債権	単	(
8. 業種別貸出状況等	_	(
(1) 業種別貸出金	単	(
(2) 業種別リスク管理債権	単	(
(3) 業種別リスク管理債権の貸出残高比	単	(
(4) 消費者ローン残高	単	(
(5) 中小企業等貸出比率	単	(
9. 国別貸出状況等	_	(
(1) 特定海外債権残高	単	(
(2) アジア向け貸出金	単	(
(3) 中南米主要諸国向け貸出金	単	(
(4) ロシア向け貸出金	単	(
10. 預金、貸出金の残高	_	(
(1) 末残	単	(
(2) 平残	単	(
11. 預り資産(末残)の状況	単	(
Ⅲ.有価証券の評価損益	-	
1. 有価証券の評価基準	単・連	(
2. 評価損益	単・連	(
IV. 平成25年 3 月期業績予想		`
1. 単体	単	(
2 連結	· 連	(

- (注) 1. 表示単位未満を切り捨てて表示しております。
 - 2. 「平成24年度第2四半期決算(中間決算)の概況」以下の23年9月期比、23年9月末比、24年3月末比欄等の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。

Ⅰ. 平成24年度第2四半期決算(中間決算)の概況

1. 損益状況

- ●業務純益は、役務取引等利益や国債等債券関係損益が増加したほか、一般貸倒引当金が戻入超過となりましたが、 資金利益の減少や次期システム移行準備に伴う経費の増加などにより、前年同期比2億39百万円減少の27億34百万 円となりました。
- ●経常利益は、株式等関係損益が改善したことによる増益要因などがありましたが、業務純益の減少を受け、前年同期比4億1百万円減少の10億39百万円となりました。
- ●中間純利益は、法人税等調整額を含む税金費用の増加などにより前年同期比4億66百万円減少の6億5百万円となりました。

【単体】 (単位:百万円)

【 単 件 】			(単位:日万円)
	24年9月期	23年9月期比	23年9月期
業務粗利益	9, 582	△399	9, 981
(コア業務粗利益)	(9, 382)	(△575)	(9, 957)
国内業務粗利益	9, 333	△256	9, 589
資金利益	8, 914	△462	9, 376
役務取引等利益	219	31	188
その他業務利益	200	176	24
(うち国債等債券関係損益)	(199)	(175)	(24)
国際業務粗利益	248	△144	392
資金利益	232	△143	375
役務取引等利益	1	0	1
その他業務利益	14	Δ1	15
(うち国債等債券関係損益)	(-)	(-)	(-)
経費 (除く臨時処理分)	7, 201	193	7,008
人件費	3, 963	△34	3, 997
物件費	2, 951	238	2,713
税金	286	△11	297
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	2, 380	△593	2, 973
コア業務純益	2, 181	△768	2, 949
①一般貸倒引当金繰入額	△354	△354	_
業務純益	2, 734	△239	2,973
うち国債等債券関係損益	199	175	24
臨時損益	△1,695	△163	△1,532
②不良債権処理額	1, 426	138	1, 288
貸出金償却	572	△635	1, 207
個別貸倒引当金繰入額	781	781	_
偶発損失引当金繰入額	56	23	33
債権等売却損	15	△32	47
(貸倒償却引当費用①+②)	1,072	△216	1, 288
株式等関係損益	△213	86	△299
③貸倒引当金戻入益	_	△137	137
④償却債権取立益	121	12	109
その他臨時損益	△177	14	△191
経常利益	1,039	△401	1, 440
特別損益	△22	49	△71
固定資産処分益	_	$\triangle 4$	4
固定資産処分損	3	△39	42
減損損失	19	△14	33
税引前中間純利益	1,016	△353	1, 369
法人税、住民税及び事業税	472	197	275
法人税等調整額	△62	△83	21
法人税等合計	410	113	297
中間純利益	605	△466	1,071
(参考) 実質与信関係費用 (①+②-③-④)	950	△91	1, 041

- (注) 1. コア業務粗利益=業務粗利益-国債等債券関係損益
 - 2. コア業務純益=業務純益-国債等債券関係損益+一般貸倒引当金繰入額

【連結】

<連結損益計算書ベース>

●連結中間純利益は、単体の業績を主因として、前年同期比4億66百万円減少の6億26百万円となりました。

(単位:百万円)

			(単位、日刀円)
	24年9月期	23年9月期比	23年9月期
連結粗利益	9, 678	△416	10, 094
資金利益	9, 171	△611	9, 782
役務取引等利益	253	26	227
その他業務利益	252	169	83
営業経費	7, 362	64	7, 298
①貸倒償却引当費用	1, 093	△207	1, 300
貸出金償却	587	△632	1, 219
個別貸倒引当金繰入額	779	779	_
一般貸倒引当金繰入額	△353	△353	_
偶発損失引当金繰入額	56	23	33
債権等売却損	23	△24	47
株式等関係損益	△213	86	△299
②貸倒引当金戻入益	-	△103	103
③償却債権取立益	121	12	109
持分法による投資損益	19	1	18
その他経常損益	△65	△111	46
経常利益	1, 083	△390	1, 473
特別損益	△22	49	△71
税金等調整前中間純利益	1,060	△342	1, 402
法人税、住民税及び事業税	482	197	285
法人税等調整額	△61	△75	14
法人税等合計	420	120	300
少数株主損益調整前中間純利益	639	△463	1, 102
少数株主利益	12	2	10
中間純利益	626	△466	1, 092
(参考) 実質与信関係費用(①-②-③)	972	△115	1, 087

⁽注) 連結粗利益= (資金運用収益-資金調達費用) + (役務取引等収益-役務取引等費用) + (その他業務収益-その他業務費用)

(参考) (単位:百万円)

連結業務純益	2, 782	$\triangle 257$	3, 039
(連結対象会社数)			(社)
連結子会社数	2	_	2
持分法適用会社数	2	_	2

2. 業務純益【単体】 (単位:百万円)

	24年9月期	23年9月期比	23年9月期
(1) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	2, 380	△593	2, 973
職員一人当たり(千円)	2, 375	△575	2, 950
(2) コア業務純益	2, 181	△768	2, 949
職員一人当たり(千円)	2, 176	△750	2, 926
(3) 業務純益	2, 734	△239	2, 973
職員一人当たり (千円)	2, 728	△222	2, 950

3. 主要勘定残高【単体】

(1) 末残 (単位:百万円)

		24年9月末	23年 9 月末比	23年9月末
			23年3月末比	
資金	金運用勘定残高	1, 274, 095	5, 344	1, 268, 751
	うち貸出金	872, 460	2, 366	870, 094
	うち有価証券	368, 299	1, 154	367, 145
	うちコールローン	20,000	1	20,000
資金	金調達勘定残高	1, 248, 206	8, 738	1, 239, 468
	うち預金	1, 228, 974	5, 044	1, 223, 930
	うち借用金	10, 020	3, 380	6, 640
	うち社債	8,000	_	8,000
	うちコールマネー	1,008	319	689

(2) 平残 (単位:百万円)

		24年9月期	23年 9 月期比	23年9月期
資金	企 運用勘定残高	1, 253, 539	22, 298	1, 231, 241
	うち貸出金	836, 610	11, 548	825, 062
	うち有価証券	379, 220	18, 702	360, 518
	うちコールローン	26, 680	△7, 471	34, 151
資金	金調達勘定残高	1, 210, 912	21, 540	1, 189, 372
	うち預金	1, 191, 914	17, 777	1, 174, 137
	うち譲渡性預金	_	△774	774
	うち借用金	9, 891	4, 367	5, 524
	うち社債	8, 000	_	8,000
	うちコールマネー	900	178	722

4. 利鞘【単体】

(1) 全店分 (単位:%)

		24年9月期	23年9月期比	23年9月期
資金運用利回 (A)		1.53	△0.14	1.67
	貸出金利回 (B)	1.85	△0.15	2.00
	有価証券利回	0.95	△0.13	1.08
資金	&調達利回 (C)	0.08	△0.01	0.09
	預金等利回	0.05	△0.02	0.07
	外部負債利回	0.80	△0.05	0.85
預金	È等原価 (D)	1.26	△0.00	1. 26
資金	&調達原価 (E)	1.26	△0.01	1.27
資金	È運用調達利回差(A)−(C)	1.45	△0.12	1.57
預貨	貸金利鞘 (B) - (D)	0.58	△0.15	0.73
総貨	資金利鞘 (A) - (E)	0.26	△0.14	0.40

(2) 国内業務部門分 (単位:%)

		24年9月期	23年9月期比	23年9月期
資金	金運用利回 (A)	1. 49	△0. 12	1.61
	貸出金利回 (B)	1.85	△0. 15	2.00
	有価証券利回	0.90	△0.09	0.99
資金	· 金調達利回 (C)	0.07	△0. 02	0.09
	預金等利回	0.05	△0.02	0.07
	外部負債利回	0.81	△0. 10	0. 91
預	金等原価 (D)	1. 25	△0.01	1. 26
資金	金調達原価 (E)	1. 26	△0.00	1. 26
資金	金運用調達利回差(A)-(C)	1.41	△0. 10	1.51
預1	貸金利鞘 (B) − (D)	0. 59	△0. 15	0.74
総	資金利鞘 (A) - (E)	0. 23	△0.11	0.34

5. ROE【単体】 (単位:%)

			•
	24年 9 月期	23年9月期比	23年9月期
コア業務純益ベース	6. 83	△2. 78	9. 61
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)ベース	7. 46	△2. 23	9. 69
業務純益ベース	8. 57	△1.12	9. 69
経常利益ベース	3. 25	△1. 44	4. 69
中間純利益ベース	1.89	△1.60	3. 49

6. 有価証券関係損益【単体】

6	. 有価証券関係損益【単体】	(単位:百万円)		
		24年9月期	23年9月期比	23年 9 月期
国位	責等債券関係損益(5勘定尻)	199	175	24
	売却益	199	61	138
	償還益	_	_	_
	売却損	_	_	_
	償還損	_	△114	114
	償却	_	_	_

株	式等関係損益(3勘定尻)	△213	86	△299
	売却益			_
	売却損	_	$\triangle 0$	0
	償却	213	△86	299

7. 自己資本比率(国内基準)

自己資本比率(国内基準)は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行が保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)に基づき算出しております。

●平成24年9月末の自己資本比率 [速報値] は、単体が平成23年9月末比0.41ポイント上昇し12.43%、連結が同0.44 ポイント上昇し12.46%となりました。

【単体】 (単位:百万円)

	04/50 日士	[速報値]		24年3月末	23年9月末
	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月本	23年9月本
(1) 自己資本比率	12. 43%	0.09%	0.41%	12.34%	12.02%
(2) Tier I	57, 883	360	558	57, 523	57, 325
(3) Tier II	16, 997	△357	1, 154	17, 354	15, 843
(イ) うち自己資本に計上された 土地再評価差額	2, 037	$\triangle 2$	$\triangle 2$	2, 039	2, 039
(ロ) うち自己資本に計上された 一般貸倒引当金	2, 960	△354	△843	3, 314	3, 803
(ハ)うち劣後債務残高	4,000	_	2,000	4, 000	2,000
(ニ) うち劣後債残高	8,000	_	_	8,000	8,000
(4) 控除項目	_	_	_	_	_
(5) 自己資本(2) +(3) -(4)	74, 881	3	1,713	74, 878	73, 168
(6) リスク・アセット等	602, 178	$\triangle 4,227$	△6, 392	606, 405	608, 570

自	己資本比率	12. 43%	0.09%	0.41%	12. 34%	12.02%
	Tier I 比率	9.61%	0.13%	0. 20%	9.48%	9. 41%
	Tier Ⅱ 比率	2.82%	△0.04%	0. 22%	2.86%	2.60%

	04/50 日士	[速幸	报值]	24年3月末	23年9月末
	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月本	
(1) 自己資本比率	12. 46%	0.09%	0.44%	12. 37%	12.02%
(2) Tier I	58, 118	381	582	57, 737	57, 536
(3) Tier II	17, 133	△353	1, 280	17, 486	15, 853
(イ) うち自己資本に計上された 土地再評価差額	2, 037	$\triangle 2$	$\triangle 2$	2, 039	2, 039
(ロ) うち自己資本に計上された 一般貸倒引当金	3, 095	△351	△719	3, 446	3, 814
(ハ)うち劣後債務残高	4,000	_	2,000	4, 000	2,000
(ニ) うち劣後債残高	8,000	_	_	8,000	8,000
(4) 控除項目	_	_	_	_	_
(5) 自己資本(2) +(3) -(4)	75, 251	28	1, 862	75, 223	73, 389
(6) リスク・アセット等	603, 807	△4, 194	△6, 433	608, 001	610, 240

自	己資本比率	12.46%	0.09%	0.44%	12. 37%	12. 02%
	Tier I 比率	9.62%	0.13%	0.20%	9.49%	9. 42%
	Tier Ⅱ 比率	2.83%	△0.04%	0. 24%	2.87%	2. 59%

⁽注) 1. リスク・アセット等は、信用リスク・アセットの額及びオペレーショナル・リスク相当額に係る額の合計であります。

^{2.} リスク・アセット等の算出において、信用リスクについては「標準的手法」、オペレーショナル・リスクについては「基礎的手法」をそれぞれ採用しております。

Ⅱ. 貸出金等の状況

• 未収利息不計上基準

自己査定で「破綻先」「実質破綻先」及び「破綻懸念先」に分類した債務者は、未収利息をすべて収益不計上として 開示しております。

1. 金融再生法開示債権

【単体】 (単位:百万円)

			24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
	破産更生債権及びこれらに準 ずる債権		7, 309	△665	△1, 580	7, 974	8, 889
金融		破綻先債権	1, 536	△370	△986	1, 906	2, 522
再		実質破綻先債権	5, 773	△295	△594	6, 068	6, 367
生法	危険債権		32, 760	495	5, 498	32, 265	27, 262
開	要領	管理債権	1, 067	48	△1,775	1, 019	2, 842
示債	小計 (A)		41, 137	△123	2, 142	41, 260	38, 995
権	正常債権		839, 916	△4, 437	111	844, 353	839, 805
	債材	雀額合計	881, 054	△4, 560	2, 254	885, 614	878, 800

(単位:%)

			24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
	破産更生債権及びこれらに準 ずる債権		0. 83	△0.07	△0. 18	0. 90	1.01
債		破綻先債権	0. 17	△0.05	△0.12	0.22	0. 29
権		実質破綻先債権	0.66	△0.03	△0.06	0.69	0.72
残高	危険債権		3. 72	0.08	0. 62	3. 64	3. 10
構	要管理債権		0. 12	0.00	△0. 20	0. 12	0. 32
成比		小計	4. 67	0.01	0. 23	4. 66	4. 44
	正常	常債権	95. 33	△0.01	△0. 23	95. 34	95. 56
	債材	権額合計	100.00	_	_	100.00	100.00

2. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】 (単位:百万円)

		24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
保金	全額 (B)	35, 088	58	1, 450	35, 030	33, 638
	貸倒引当金	5, 994	107	395	5, 887	5, 599
	担保保証等	29, 094	△49	1, 056	29, 143	28, 038

(単位:%)

保全率 (B) / (A)	85. 30	0.40	△0.96	84. 90	86. 26

3. リスク管理債権の状況

【単体】 (単位:百万円)

	【半件】					(単位・日カロ)
		24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
IJ	破綻先債権額	1, 517	△367	△964	1, 884	2, 481
スク	延滞債権額	38, 181	119	4, 935	38, 062	33, 246
管	3ヶ月以上延滞債権額	59	40	Δ1	19	60
理債	貸出条件緩和債権額	1,007	7	△1,774	1,000	2, 781
権	合計	40, 766	△201	2, 196	40, 967	38, 570
(1	· 部分直接償却額)	(5, 508)	(391)	(△66)	(5, 117)	(5, 574
貸	出金残高(末残)	872, 460	$\triangle 5,556$	2, 366	878, 016	870, 094
						(単位:%
貸	破綻先債権額	0. 17	△0.04	△0.12	0.21	0. 29
出	延滞債権額	4. 38	0.04	0. 56	4. 34	3. 82
金残	3ヶ月以上延滞債権額	0.01	0. 01	0.00	0.00	0.01
高比	貸出条件緩和債権額	0. 12	0.01	△0. 20	0. 11	0. 32
	合計	4. 67	0.00	0. 24	4. 67	4. 43

					0.4 0 B L	20 5 2 5 5
		24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
IJ	破綻先債権額	1, 543	△373	△972	1, 916	2, 515
スク	延滞債権額	38, 191	118	4, 926	38, 073	33, 265
管	3ヶ月以上延滞債権額	60	41	Δ1	19	61
理債	貸出条件緩和債権額	1, 008	5	△1,777	1, 003	2, 785
権	合計	40, 803	△210	2, 174	41, 013	38, 629
(音	部分直接償却額)	(5, 508)	(391)	(△66)	(5, 117)	(5, 574)
貸出	出金残高(末残)	872, 374	5, 569	2, 383	877, 943	869, 991
						(単位:%)
貸	破綻先債権額	0. 18	△0.04	△0.11	0. 22	0. 29
出	延滞債権額	4. 38	△0.04	0. 56	4. 34	3.82
金残	3ヶ月以上延滞債権額	0.01	0.01	0.00	0.00	0.01
高	貸出条件緩和債権額	0. 12	0.01	△0. 20	0. 11	0. 32
比	合計	4. 68	0.01	0. 24	4. 67	4. 44

4. 償却・引当基準と引当状況【単体】

自己查知	定債務者区分	金融再生	法区分	償却・引当方針		
破綻先		破産更生債権		担保・保証等により保全のない部分に対し100%を償却・引当		
破綻懸念先		危険債権		担保・保証等により保全のない部分に対し、過去の貸倒実績率に 基づき、今後3年間の予想損失額を引当。また、与信額が一定額 以上の大口債務者のうち、合理的にキャッシュ・フローを見積も ることができる債務者に対する債権についてはDCF法により引当		
	要管理先	要管理債権		担保・保証等により保全のない部分に対し、過去の貸倒実績率に 基づき、今後3年間の予想損失額を引当。また、与信額が一定額 以上の大口債務者のうち、合理的にキャッシュ・フローを見積も ることができる債務者に対する債権についてはDCF法により引当		
要注意先			一般先	貸倒実績率に基づき、今後1年間の予想損失額を引当		
	きた 正常信	正常債権	DDS先	市場価格のない株式の評価方法に準じた方法や当該債務者に対する金銭債権全体について、優先・劣後の関係を考慮せずに算定された予想損失率を用いる方法等により算出した予想損失額を引当		
正常先				貸倒実績率に基づき、今後1年間の予想損失額を引当		

5. 貸倒引当金等の状況

【単体】 (単位:百万円)

		24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
貸付	到引当金	8, 699	△305	△117	9, 004	8, 816
	一般貸倒引当金	2, 960	△354	△929	3, 314	3, 889
	個別貸倒引当金	5, 738	49	811	5, 689	4, 927

		24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
貸付	到引当金	8, 956	△306	△178	9, 262	9, 134
	一般貸倒引当金	3, 095	△351	△934	3, 446	4, 029
	個別貸倒引当金	5, 861	46	757	5, 815	5, 104

6. 自己査定の状況【単体】

6	. 自己査定の状況【単体】					(単位:百万円)		
	1= 7b + 1. 1\		分類状況					
	債務者区分	債権残高	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	IV分類		
破	锭先	1, 536	851 (236)	685	— (218)	— (395)		
実	質破綻先	5, 773	3, 449 (1, 648)	2, 324	— (696)	— (1, 104)		
破	旋懸念先	32, 760	21, 132 (17, 846)	6, 012	5, 615 (8, 901)			
要注	要管理先	1, 334	282	1, 051				
意 先	その他の要注意先	128, 886	56, 401	72, 484				
正	常先	710, 763	710, 763					
	合計	881, 054	792, 880	82, 558	5, 615	_		

- (注) 1. () 内は引当前の分類金額
 - 2. 部分直接償却額5,508百万円処理後の計数

7. 自己査定・保全の状況と開示債権【単体】

(単位:百万円) 自己査定と保全の状況 金融再生法開示債権 リスク管理債権 債務者区分 残高 保全額 引当金 保全率 区分 残高 区分 残高 破綻先 1,536 922 614 100% 破綻先債権 1,517 破産更生等債権 7,309 実質破綻先 5,773 100% 3,972 1,801 延滞債権 38, 181 破綻懸念先 32, 760 3, 285 $82.\,86\%$ 危険債権 32, 760 23,859 3ヶ月以上 (うち要 59 延滞債権 管理債 要管理債権 (1,067)(340)(294)(59.47%) 1,067 貸出条件緩 権) 1,007 和債権 要 注 合計 40,766 小計 41, 137 意 597 298 67.16% 要管理先 1,334 先 その他の要注 正常債権 128, 886 839, 916 意先 正常先 710, 763 合計 881,054 合計 881,054

8. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

(単位:百万円)

N/A TT.					0.450 B.L.	0040 8 1
	業種	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
国际勘定	内店分(除く特別国際金融取引 E)	872, 460	△5, 556	2, 366	878, 016	870, 094
	製造業	88, 217	△5, 673	△7, 190	93, 890	95, 407
	農業,林業	6, 571	575	△98	5, 996	6, 669
	漁業	584	217	373	367	211
	鉱業,採石業,砂利採取業	2, 212	△82	△331	2, 294	2, 543
	建設業	61, 732	△8, 125	△11, 181	69, 857	72, 913
	電気・ガス・熱供給・水道業	1,700	0	1,000	1, 700	700
	情報通信業	4, 041	3	38	4, 038	4, 003
	運輸業, 郵便業	22, 208	△146	1, 757	22, 354	20, 451
	卸売業, 小売業	83, 865	$\triangle 5,472$	△5, 838	89, 337	89, 703
	金融業, 保険業	28, 732	3, 784	5, 462	24, 948	23, 270
	不動産業,物品賃貸業	89, 055	$\triangle 2, 127$	1, 428	91, 182	87, 627
	サービス業等	95, 395	$\triangle 3,514$	△5, 155	98, 909	100, 550
	地方公共団体	100, 523	13, 751	18, 497	86, 772	82, 026
	その他	287, 616	1, 254	3, 604	286, 362	284, 012

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

業種 24年9月末 24年3月末 23年9月末 24年3月末比 23年9月末比 国内店分(除く特別国際金融取引 40,766 $\triangle 201$ 2, 196 40,967 38,570 勘定) 製造業 5,843 $\triangle 492$ 51 6,335 5, 792 農業, 林業 162 $\triangle 79$ $\triangle 101$ 241 263 漁業 0 0 1 1 1 鉱業, 採石業, 砂利採取業 461 $\triangle 38$ 91 499 370 建設業 10,789 $\triangle 241$ 870 11,030 9,919 電気・ガス・熱供給・水道業 情報通信業 286 137 176 149 110 運輸業, 郵便業 1,611 140 168 1,471 1,443 卸売業, 小売業 7,091 179 103 6,988 6,912 金融業, 保険業 0 $\triangle 10$ $\triangle 10$ 10 10 不動産業, 物品賃貸業 1,875 277 554 1,598 1,321 サービス業等 7,001 7,032 31 330 6,702 地方公共団体 その他 5,611 $\triangle 104$ $\triangle 35$ 5, 715 5,646

(3) 業種別リスク管理債権の貸出残高比【単体】

(単位:%)

Alle Total					0.440 B.L.	20 Fr 0 Fr 1:
	業種	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
国制制	内店分(除く特別国際金融取引 定)	4. 67	0.00	0. 24	4. 67	4. 43
	製造業	0. 67	△0.05	0.00	0.72	0.67
	農業,林業	0.02	△0.01	△0. 01	0.03	0.03
	漁業	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	鉱業,採石業,砂利採取業	0.05	△0.01	0.01	0.06	0.04
	建設業	1. 24	△0.02	0. 10	1. 26	1. 14
	電気・ガス・熱供給・水道業	_	_	_	_	_
	情報通信業	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01
	運輸業,郵便業	0. 18	0.01	0.01	0. 17	0.17
	卸売業, 小売業	0.81	0.02	0.01	0.79	0.80
	金融業, 保険業	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	不動産業,物品賃貸業	0. 21	0.03	0.06	0. 18	0. 15
	サービス業等	0.81	0.01	0.04	0.80	0.77
	地方公共団体	_	_	_	_	_
	その他	0.64	△0.01	△0. 01	0.65	0.65

(4) 消費者ローン残高【単体】

(単位:百万円)

		24年9月末 24年3月末比 23年		23年9月末比	24年3月末	23年9月末
消	費者ローン残高	257, 975	1, 436	4, 430	256, 539	253, 545
	うち 住宅ローン残高	237, 218	1,820	5, 134	235, 398	232, 084
	うち その他ローン残高	20, 756	△384	△705	21, 140	21, 461

(5) 中小企業等貸出比率【単体】

(単位:%)

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
中小企業等貸出比率	78. 76	△2. 13	△2. 94	80.89	81. 70

- 9. 国別貸出状況等
 - (1) 特定海外債権残高【単体】 該当ありません。
 - (2) アジア向け貸出金【単体】 該当ありません。
 - (3) 中南米主要諸国向け貸出金【単体】 該当ありません。
 - (4) ロシア向け貸出金【単体】 該当ありません。

10. 預金、貸出金の残高【単体】

- ●預金の残高は、23年9月末に比べて50億44百万円増加しました。
- ●貸出金の残高は、23年9月末に比べて23億66百万円増加しました。

(1) 末残 (単位:百万円)

(2) /14/24				(1屋・口/914)		
		24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
預	金	1, 228, 974	△2, 072	5, 044	1, 231, 046	1, 223, 930
	うち新潟県内	1, 096, 981	△6, 981	173	1, 103, 962	1, 096, 808
貸	出金	872, 460	△5, 556	2, 366	878, 016	870, 094
	うち新潟県内	684, 513	△9, 254	△6, 388	693, 767	690, 901

(2) 平残 (単位:百万円)

		24年9月期	24年3月期比	23年9月期比	24年3月期	23年9月期
預金	È	1, 191, 914	13, 847	17, 777	1, 178, 067	1, 174, 137
	うち新潟県内	1, 072, 903	12, 899	16, 422	1, 060, 004	1, 056, 481
貸	出金	836, 610	8, 328	11, 548	828, 282	825, 062
	うち新潟県内	656, 487	2, 593	3, 471	653, 894	653, 016

11. 預り資産(末残)の状況【単体】

●預り資産の残高は、23年9月末に比べて投資信託が減少しましたが、公共債及び保険が増加したことなどにより54億51百万円増加しました。

(単位:百万円)

						のたの日士
		24年9月末	9月末 24年3月末比 23年9月末	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
預り)資産	120, 862	485	5, 451	120, 377	115, 411
	投資信託	31, 317	△3, 295	△2, 491	34, 612	33, 808
	公共債	56, 341	△182	1, 321	56, 523	55, 020
	保険	30, 951	4, 251	6, 885	26, 700	24, 066
	外貨預金	2, 252	△288	△264	2, 540	2, 516

Ⅲ. 有価証券の評価損益

●有価証券全体の評価損益は、単体・連結ともに32億3百万円の評価益となりました。

1. 有価証券の評価基準

売買目的有価証券		時価法(評価差額を損益処理)		
満期保有目的有価証券		償却原価法 (定額法)		
	時価のあるもの	時価法 (評価差額を全部純資産直入法処理)		
その他有価証券	時価を把握することが極め	原価法		
	て困難と認められるもの			
子会社株式及び関連会社株式		原価法		

(注) 単体・連結ともに同一の基準であります。

2. 評価損益

【単体】 (単位:百万円)

	24年 9 月末 評価損益	0.4左 0.日士以	00年0日十4	24年3月末 評価損益	23年9月末 評価損益
	計៕狽盆	24年3月末比	23年9月末比	11 [四][五][五]	11 川川東亜
満期保有目的	△1, 460	△364	△85	△1,096	△1, 375
その他有価証券	4,663	△416	1, 765	5, 079	2, 898
株式	677	△357	4	1,034	673
債券	6, 079	917	972	5, 162	5, 107
その他	△2, 093	△976	788	△1, 117	△2,881
合計	3, 203	△779	1,680	3, 982	1, 523
株式	677	△357	4	1,034	673
債券	6, 059	921	981	5, 138	5, 078
その他	△3, 534	$\triangle 1,345$	694	△2, 189	△4, 228

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)貸借対照表と取得価額(又は償却原価)との差額を計上しております。
 - 2. 「その他有価証券」の評価については(中間)決算日の市場価格等に基づいております。
 - 3. 平成24年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、3,084百万円であります。

	24年9月末 評価損益	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末 評価損益	23年9月末 評価損益
T					
満期保有目的	$\triangle 1,460$	△364	△85	$\triangle 1,096$	$\triangle 1,375$
その他有価証券	4,663	△416	1, 765	5, 079	2, 898
株式	677	△357	4	1,034	673
債券	6,079	917	972	5, 162	5, 107
その他	△2,093	△976	788	△1, 117	△2, 881
合計	3, 203	△779	1,680	3, 982	1, 523
株式	677	△357	4	1,034	673
債券	6, 059	921	981	5, 138	5, 078
その他	△3, 534	△1, 345	694	△2, 189	△4, 228

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)連結貸借対照表と取得価額(又は償却原価)との差額を計上しております。
 - 2. 「その他有価証券」の評価については(中間)連結決算日の市場価格等に基づいております。
 - 3. 平成24年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、3,084百万円であります。

IV. 平成25年3月期業績予想

●平成25年3月期の業績予想(単体・連結)につきましては、平成24年5月11日公表の予想に変更ありません。

1. 単体 (単位:百万円)

	25年3月期予想	24年3月期比	24年3月期実績
経常利益	2, 280	△341	2, 621
当期純利益	1, 290	△229	1, 519

2. 連結 (単位:百万円)

	25年3月期予想	24年3月期比	24年3月期実績
経常利益	2, 320	△363	2, 683
当期純利益	1, 310	△232	1, 542

⁽注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。